

株式会社BMZよりご寄附をいただきました



▲株式会社BMZ山口麻奈美さん(左)、
真庭一三さん(中)と阿部町長(右)

5月10日(水)、インソールなどの製造販売を行う株式会社BMZ(高橋毅取締役社長)より、猿ヶ京スタジオで開催されたアウトレットセールの売上から5万円を寄附していただきました。このイベントでは、地域の方に足と健康の関係を知っていただくとうと、アウトレットセールのほか、足の無料測定会も同時に開催され、多くの人が訪れる大盛況のイベントとなりました。同社が製造する高性能インソールはオリンピック選手やプロスポーツ選手など、多くのトップアスリートに愛用されています。

赤谷の森自然散策が開催されました



▲ガイドの説明を聞く参加者

町企画課と林野庁関東森林管理局赤谷森林ふれあい推進センターの共催で2023年度第1回「赤谷の森自然散策」が開催され、子どもから大人まで多数の方が参加しました。

今回は、春先に花を咲かせ、夏には姿を消してしまう、ニリンソウやシウショウバカマなどの「スプリングエフェメラル」と呼ばれる植物を観察しながら、旧三国街道を散策しました。その後「民話と紙芝居の家」にて猿ヶ京地区で古くから伝わる民話や紙芝居を鑑賞するなど、自然と郷土を学ぶ催しとなりました。

第50号

まちづくり協議会だより

まちづくり協議会事務局(企画課) 0277-806022 0277-806080

水上支部(鹿野沢区)の活動

5月・6月は新緑が一番きれいな季節。今回はあまり知られていない、鹿野沢区にある「せせらぎ広場」をご紹介します。

こちらは、まちづくり協議会委員が沢の水を利用し、10年以上にわたって維持管理を続けている水芭蕉園となります。しかし、近年はイノシシ等に公園を荒らされることもあり大変苦慮しております。

ただ、山桜やこぶし、紅葉の樹木等が彩りを添えているこの水芭蕉園は大変風情があり、遠方より車で訪れる方も多くいらつやいます。維持管理の方法を検討し、このすばらしい環境をぜひとも後世に残していきたいと考えております。

まちづくり協議会水上支部

鹿野沢区 小林行治



▶せせらぎ広場



▲台南市消防局およびランタン関係者一行



▲救護訓練を真剣に見つめる台南署員たち



▲車両や装備品について質疑応答

みなかみ町の友好都市である台湾台南市から消防局第七大隊を始めとした消防署員および民間消防団関係者36名が訪日し、消防交流が行われました。台南市政府消防局とは令和2年からランタンを通じた交流を続けてきましたが、コロナ規制が緩和されたため、3年越しの交流がようやく再開されました。

利根沼田広域消防本部中央署の訓練を視察した黄輝林専門委員は「日本の消防署員の動作が機敏で正確なのに感動した。訓練に対する態度についても学ぶべきところが多い。将来、日台消防団による合同訓練も企画してみたい」と感想を述べました。



▲奈良俣ダム



▲藤原ダム



▲矢木沢ダム

藤原ダム・奈良俣ダム・矢木沢ダムの3つのダムでは、洪水期を迎える前に、放流設備が安全に作動するか確認するため、点検放流が5月20日（土）～5月21日（日）にかけて行われました。2日間でも多くの来場者が訪れ、普段は見ることができない堤体内見学や、町内の飲食店等が来店する「みなかみマルシェ」、月夜野矢瀬太鼓と三国太鼓の演奏など、多くのイベントが行われました。

総貯水容量約2億トンを誇る矢木沢ダムでは、最大時毎秒30トンの放流が行われました。

日台消防交流を行いました

みなかみ3ダム・春の点検大放流が行われました

地域おこし協力隊の活動

NPO法人水上自然遊楽所 所属

山梨 昭さん

今年度でみなかみ町地域おこし協力隊としてラストシーズンとなりました。今シーズンからMINAKAMI TOWN.EXEのマネージャー兼トレーナーとして活動しています。山梨昭です。

今年は去年よりもさらに試合やイベントなどの現場に足を運ぶ機会が増えました。4月には「Red Bull Half Court 2023」の予選にチーム帯同をしました。この日5試合と過酷なスケジュールだったのですが、全て勝利する事ができ、予選を勝ち抜く事ができました。

次回は8月13日に福岡大名ガーデンシティという所で開催される決勝大会に出場します。その決勝大会で優勝すると日本代表として、9月30日～10月1日にセルビアで開催予定の「Red Bull Half Court World Final」に出場する事ができます。そこで優勝すると世界一です。これから試合が続きますので、いい準備をしていきたいと思っています。

ところで、今シーズン開幕に



▲優勝後のフォトセッション



▲ティップオフパーティーの様子

向けて色々と準備を進めている中、先日、女子プロチームの「FLOWLISH GUNMA.EXE」と共に、今回チームとして初の「ティップオフパーティー」を開催しました。ティップオフパーティーとは、いつもMINAKAMI TOWN.EXEを熱く応援してくださっているスポンサー様、関係者皆さまに”今シーズンのMINAKAMI TOWN.EXE”をご紹介しますパーティーです。

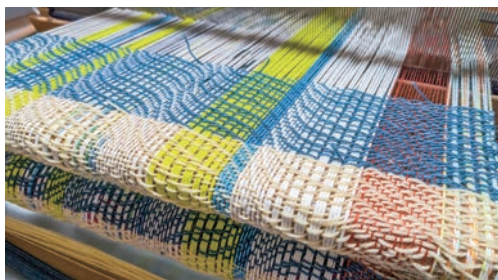
私も今回初めて出席し、多くのスポンサー様とお話をさせていただき、すごくいい経験になりました。今よりもさらに3x3を通じて群馬県を盛り上げられるように活動していきたいです。今年も変わらず、チームコンセプトである「みなかみから世界へ」を実現できるように精一杯サポートをしていきます。

一般社団法人FLAP 所属

中村明子さん

一般社団法人FLAP所属の地域おこし協力隊で、後閑駅の高校生向け自習室「後閑駅ナカ学習室みんなの放課後ターミナル」担当の中村明子です。この度、5月末日をもちまして協力隊を卒業いたしました。今後は、みなかみ町を拠点として、織りや繕い（ダーニング）を中心としたワークショップや手織り・手染めを素材にした小物の販売、受注制作などに、より力を入れて活動していきます。

現時点では、湯原にあります「GUESTHOUSE & Co-WORKING ほとり」様にて、月に一度開催しているイベント“ものづくりDay”を担当し、そちらで予約不要の織りや繕いのワークショップも同時開催しています。また、沼田にあります「ごったく広場」様にて、月に一度の織り物教室を行わせていただいています。染物に関しては、準備や会場の制限の都合か



▲卓上織機を使い、みなかみをイメージした模様や色の相性を模索しています。



▲自分で文字入れた、お直し後の学習室看板と。

ら、期間限定での開催を検討中です。

織り、染めに関しては「体験した後の使い道」について質問を受けることもあります。現在、小物作りも行うタイプのプログラムとして「手織りブローチ作り」をご提供中ですが、その他にも随時増やしていきたいと思っています。同時に、販売用の製作品やサンプルのご紹介を通して、そのバリエーションをご紹介していく予定です。

約2年という短い間でしたが、協力隊員として多くの経験をさせていただき、ありがとうございました。引き続き町で活躍していきますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。